

起て！振ひ！

小名濱體育大會開會 出場選手を募集す

一、趣 旨
菊花香る明治節は全國民の最も紀念し祝賀すべき佳節で一面に全國體育デーとしてそれの催しのある事は誠に喜ぶべき現象である。本會は過去に於て小名濱野球聯盟會と稱し數年開會し來たりたるも時代は單に野球のみならず一般各種競技を加へ以て體育振興の動機を作用する事になつた爲め、本會も其名稱を改め小名濱體育聯盟會と稱し本町在住者にして之に加盟せんとする有志を網羅し幸いて全町民の體育向上に功獻せんことを期す。

二、大會開期 來る十一月三日午前九時半開會
三、會 場 小名濱小學校内
四、運動種目 1. 野球(チーム編成の上申込のこと) 2. 柔道(學生並に一般有志) 3. 剣道(同前) 4. 弓道(同前) 5. 庭球(二人組として申込のこと) 6. 競技(學校職員及生徒は除外す) イ、二百米競走 ロ、四百米リレー(四人組を編成の上申込のこと)
番外として籠球競技を行ふ

五、附屬開催 誰でも出品することを得
(一)書画陳列會—新舊共可 (二)生花陳列會—花道各流各種 (三)盆栽陳列會—珍品又は優良種可 右は各自の御所持又は製作品を振つて出品のこと
六、出場並に出品に對する注意

1. 出場又は出品參加希望者來る二十五日迄に小名濱小學校に文書により申込のこと 2. 參加希望者は本町在住者に限る 3. 柔、劍、弓道參加者は氏名年齢有段者は其旨記入のこと 4. 使用する用具は各自準備のこと 5. 出場出品參加料は不用 6. 辨當は各自持參のこと 7. 野球部は十一月一日より午前九時小學校庭に於て豫選會を行ふ、從つて十一月三日の大會には優勝組のみ出場の上決勝するものとす 8. 優勝者には賞状の外賞品を呈す 9. 其他詳細のことは小學校門馬一に照會ありし 以上
昭和十年十月十七日 小名濱體育聯盟會

小名濱體育聯盟會大會係員(總裁)小野野平(顧問) 福來總十郎、中山琢三、水野政次郎(會長)福尾伊太郎(副會長)西山直三郎(會計)高橋寛(常任幹事)西馬一

運動種目 野球(門馬一、黒澤島雄、齋藤祐之介、木村健郎、山根定良、小野義二) 柔道(鈴木忠亮、中根武夫、小野禮一) 劍道(岡山重喜、吉田新次郎、柴田祐定) 弓道(馬目安一、新井有直、坂本欣一郎) 庭球(中野梅男、武術治、光藤省一) 競技(木田爲平、小林正武)
書畫・盆栽・生花陳列會(草野良太郎、鈴木貴義、水野ヒロ、佐久間福太郎)
其他當日の會場係、準備係來賓、賞品係等決定の上發表す

出張所の開設

毎度多大の御引立に預り厚く御禮申上ます
昨年來種々準備に日を重ねて居りましたが大体手續を了しました、何卒本店同様御引立の程幾重にも御願ひ申上ます
◎親切 ◎丁寧 ◎配達迅速を期して
今後一段の勉強致します

舎 鹽屋商店

小名濱町字古港二六
電話三十九番
船具 漁具 各種
ペンキ 塗料 各種
度量衡器 計量器 各種
ゴム合羽 各種
油引合羽 各種
鹽屋商店出張所
小名濱港大通り
水産試験場正門前
電話六六六番

りん 妙 淋丹 十日分
病薬 小名濱町中島本通り
電話三三番
シライシヤクホ

綴帳幕披露 浪曲大會

港家 華柳丸
廣澤 虎松
廣澤 虎衛
廣澤 虎太郎
木村 重年
廣澤 小虎造
廣澤 右虎造
廣澤 虎造
長講二席
十月廿二日一夜限り
小名濱 磐城座
絶對掛持なし

内科、小兒科
婦人科、花病科

久保田醫院

小名濱町
電話二二番

近 日 開 店

お酒乃家 大 盃
◇趣味の洋食と小料理◇
小名濱町〇〇通り

高級紳士服
各中等學校制服調製
各種 既製洋服
江島屋洋服店
電話二八九番
(ヤキユウ)

募 急
一、編輯記者一名 報導記事に自信ある者
一、營業部一名 新聞として營業に右至急採用す
希望者は履歴書を常磐新聞社持參來社のこと

三好鐵工所
諸機械 三好鐵工所植田第一工場
主 三好 彌吉
石城郡植田町驛前八幡下
電話植田一〇八番

小名濱申込所
鹽屋商店 電話三九番
鹽屋商店出張所 電話六六番

水産試験場製鹽部
小名濱名産品
小名濱古港入口
文屋百貨店